

「交通マナー日本一鯖江」をめざす都市宣言

交通マナーを確立し、悲惨な交通事故から尊い生命と生活を守り、安全で快適な交通社会を確保することは、市民の共通の願いである。

本県は、7年連続して死者数が100人を突破したほか、人口10万人当りの死者数でも数年来全国ワーストテンの上位に位置するなど不名誉な状況にある。

このような現状を打破するため、県では平成7年10月に本市で「世界体操競技選手権鯖江大会」が開催される機会をとらえて、広く県民に交通マナーの向上を訴え、もっと交通死亡事故を減少させて福井のイメージアップを図るため「交通マナー日本一」をめざす運動を展開中である。

この運動は、本年4月から本格的に展開されるが、その中心となるのは本市であり、本市を全国はもとより全世界にPRする絶好の機会でもある。

よって、市民総ぐるみで思いやりと譲り合いの精神を重んじ、正しい交通ルールと交通マナーを実践し、本市を訪れる人たちに好感をもたれかつ、同大会の成功とともに、秩序ある交通社会の実現のため「交通マナー日本一鯖江」をめざす都市を宣言する。

平成6年3月25日

鯖江市議会